

安威川ダムの自然環境保全対策等に関する懇話会設置要綱

(目的)

第1条 「安威川ダムの自然環境保全対策等に関する懇話会（以下、「懇話会」という。）」は、「大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会」で承認された、安威川ダムの「試験湛水・ダム供用後における環境調査計画」に基づき実施する各種モニタリング結果を外部有識者と共有し、専門的な見地からの意見を聴取することを目的として設置する。

(構成員)

第2条 懇話会の構成員は、以下のとおりとする。

氏名	職名等
池道彦	大阪大学工学研究科 教授
上田昇平	大阪公立大学大学院農学研究科 准教授
上原一彦	大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター 総括研究員
岡田純	NPO 法人日本ハンザキ研究所 理事長
竹林洋史	京都大学防災研究所 流域災害研究センター 准教授
布野隆之	兵庫県立人と自然の博物館 研究員
森下雅子	一般社団法人淡水生物研究所 専務理事
養父志乃夫	和歌山大学システム工学部 教授
和田岳	大阪市立自然史博物館 主任学芸員
渡部守義	国立明石工業高等専門学校都市システム工学科 教授
大阪府安威川ダム建設事務所 所長	

(会議)

第3条 懇話会は、大阪府安威川ダム建設事務所長（以下「所長」という。）が構成員に参加を依頼し、書面その他の方法により開催する。

- 2 所長が必要と認めるときは、懇話会の構成員以外の者の出席を求めることができる。
- 3 懇話会の設置期間は、令和8年3月31日までとする。

(庶務)

第4条 懇話会の庶務は、大阪府安威川ダム建設事務所において行う。

(謝礼金等)

第5条 構成員の謝礼金及び旅費については、大阪府附属機関条例第三条及び第四条で定める額を準用する。懇話会の構成員のうち、大阪府の職員である者に対して謝礼金は支給

しない。

附 則

この要綱は、令和4年11月21日から施行する。